

製品カタログ

Infor Supply Planning

複雑なサプライチェーンに挑む

生産のボトルネック、需要と供給のシフト、製品の多様性、アウトソーシングやサードパーティへの配慮など、さまざまな変動要因が絡み合う中で、メーカーは可能な限り最適なサプライチェーンを構築し、維持する能力を問われています。

Infor® Supply Planningは、サプライチェーンの変動要因とそれらに関連するトレードオフを考慮することで、コストを最小限に抑えながら資産を最大限に活用し、制約を充足できる最適な計画を容易に策定できるように支援します。

ビジネスプロセスを改善する

Infor Supply Planningは、プロセス製造業に特化した完全なサプライチェーンマネジメントスイートを構成する製品のひとつです。複数サイトにわたる計画の策定、製品ミックス能力と収益性の均衡、品質保持期限の制約を考慮した在庫戦略、資材の可用性と原価と需要ミックスを考慮した最適な製品レシピや処方を選択など、Infor Supply Planningは、進化し続ける要件に難なく適応します。

本ソリューションは、カスタマイズせずに最小限の統合コストで、すぐに使い始めることができます。計画担当者は、サプライチェーン最適化モデルのテンプレートを柔軟に使用して、さまざまな状況に合わせてサプライチェーンモデルを迅速に展開することができます。これらすべてがTCO (総所有コスト)を削減することにつながります。

サプライチェーンの変動要因とそれらに関連するトレードオフを考慮し、コストを最小限に抑えながら資産を最大限に活用し、制約を充足できる最適な計画を容易に策定することができます。

サプライチェーンを最適化する

Infor Supply Planningでは、その中核を成すアナリティクス、制約ベースのアルゴリズム、メモリー常駐のプロセッシングが、生産能力と場所、輸送経路と処理能力、労働能力とスキル、代替調達手段を総合的に考慮します。こうした機能によって、原材料や限られたリソースを最大限に活用し、生産および流通活動を需要と容易に同期させ、廃棄ロスを減らしコストを削減して、変化に迅速に対応できるようになります。Infor Supply Planningは、次のような点を実現します。

消費者レベルのユーザー体験

Infor Supply Planningのユーザーインターフェイスは、直感的でわかりやすく、計画担当者の生産性を向上できるように設計されています。また、必要なすべての情報をすぐに利用できるように、ユーザーの業務に関連するデータやKPIを集めた独自のダッシュボードを作成することができます。

シナリオモデリングと比較

Infor Supply Planningの高度な「What-if」分析を使えば、さまざまな戦略や予算編成の結果をモデル化して比較することができます。在庫の積み増し、稼働時間の延長、別工場からの調達、需要を充足するために製品を自社製造あるいは外注すべきかの判断に至るまで、広範囲な意思決定を支援します。納入ミスの問題などの不可避免的な事態が起こっても、すぐに計画を立て直して対処することができます。また、最終的な戦略を確定する前に、異なる需要・供給戦略を並べて比較検討することができます。

Supply Planning



ドリルダウンして設備やリソースキャパシティの詳細を把握

Infor Supply Planningは、これらを実現します：

- サプライチェーン計画の最適化
- 既存資産の使用を最大化
- さまざまな状況に適応するサプライチェーンモデルの迅速な展開
- 原材料や限られたリソースの使用を最大化
- 生産活動と物流活動を需要と同期
- 廃棄ロスとコストの削減
- 複数の戦略と予算をモデル化して比較
- 複数の同時ユーザーをサポート

このように、必要なすべての情報を手に入れた上で、戦略、戦術、運用の計画タイムフェンスで、より迅速に意思決定を行えるようになります。

コラボレーティブな計画

Infor Supply Planningは、複数の同時ユーザーをサポートしています。つまり、複数の担当者が、同じモデルを実行して異なる戦略の結果を比較することが可能です。すべての計画担当者がコラボレーティブにサプライチェーンモデルを利用できれば、複数の変更対応や部門間調整に柔軟かつ容易に対処することができます。

可変的な計画範囲

Infor Supply Planningでは、年単位の戦略的計画や週単位・月単位の戦術的計画、日次の運用計画など、複数の計画サイクルを同時に平行して計画することができます。また、これらすべての計画は自動的に調整されますので、短・中・長期的なコストをより正確に可視化できるようになります。

イベント駆動の通知

Infor Supply Planningの処方的なワークフローエンジンを使えば、ワークフローやタスク、イベントをきっかけに通知を作成することができます。また、パワフルな例外管理機能を使って、従業員が規定のビジネスプロセスに従って行動し、作業を効率化できるように徹底することができます。

ソーシャルコラボレーション

Infor Ming.le®は、リモートオフィスにいる従業員やパートナー、サプライヤ、請負業者、顧客を含む拡張エンタープライズのすべての関係者が、より効果的に協力できるように、広範囲なビジネスコラボレーション機能を提供します。Infor Ming.leがあれば、未処理のタスクやワークフロー、個別に上申が必要な問題など、組織のさまざまな場所で発生する確認作業を一か所で行えるようになります。人、タスク、イベント、プロセスをフォローし、会話をストリームにまとめて、すべてのコミュニケーションを追跡できるようになれば、必要なディスカッションや文書をすばやく見つけることができます。このように、コラボレーションが効率化されれば、サプライチェーンに影響する可能性があるリアルタイムな変更に対して、関係者全員が俊敏に反応できるようになります。

統合サプライチェーン

Infor Supply Planningは、Supply Chain Planning (SCP) スイートを構成する製品のひとつでありInfor Integrated Business Planning (統合ビジネス計画) やInfor Demand Planning (需要計画) も本スイートに含まれています。これらのサプライチェーン計画ソリューションが連動することによって、ソリューション間の統合や調整を心配する必要がなく、計画プロセス全体にわたって、常に信頼性の高い最新のサプライチェーン情報をもとに作業できる環境を確保することができます。

実装オプション

Infor Supply Planningは、オンプレミスあるいはクラウドで実装することが可能です。クラウドで実装すれば、IT担当者がソリューションのハードウェアやソフトウェアのインフラストラクチャを管理する手間がなくなり、成長戦略とITを連動させやすくなります。また、クラウドは、非常に低コストで迅速に導入できるだけでなく、簡単かつ高額なコストをかけずにグローバルに拡張できる柔軟性もあります。さらに、常に最新のソリューションを利用できるという大きな安心感を得ることができます。

Infor Supply Planningは、計画作業を合理化するための多数の機能を用意しています。

- マルチテナントのクラウドで、シームレスな計画とアップグレードの簡素化を実現します。
- データを組み合わせることで供給ネットワーク全体のすべてのトレードオフを1つのインスタンスで実行できる総合的な最適化機能を提供します。
- 生産を需要予測に一致させるために組織内のユーザーが連携できるようなコラボレーション機能を提供します。
- シナリオ管理を使って、複数のシナリオを追跡し、その有効性で決定を比較することができます。
- KPIアラートとダッシュボードですべてのKPIを管理し、ドリルスルー機能を使って個々の問題の根本的な原因を明らかにすることができます。
- サプライチェーン内で発生する依存需要と独立需要の両方に合わせて在庫を調整できるように、カバー在庫レベルを計算した安全在庫ポリシーを実施して、在庫を最適化することができます。
- Infor M3やInfor LNなどの多くのERPシステムと統合することができます。
- Demand Planningと連動して、選択した需要シナリオを最適に実行するための供給計画を計算します。
- Integrated Business Planning (IBP) と連動して、さまざまな需要シナリオをインプットしてよりバランスの取れた計画を導き出す統合ビジネス計画やS&OPプロセスの予測の集計バージョンを作成します。
- 複数の同時ユーザーをサポートします。

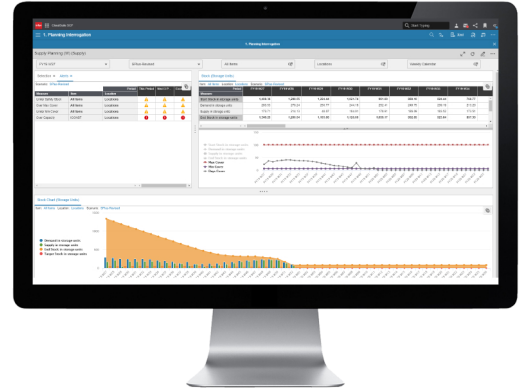
コストを削減する

Infor Supply Planningは、絶え間なく変わり続ける要因やビジネス特性に適応できるように、理想的なサプライチェーンをモデル化するためのツールとなります。Infor Supply Planningがあれば、生産、輸送、倉庫、資材、調達に必要なトレードオフを実行し、最適なサプライチェーン計画を策定することで、効率的で収益性の高いサプライチェーンを構築できるようになります。

Infor Supply Planningは、次の点を実現します。

- サプライチェーン計画を最適化し、生産効率を改善します。
- 例外に対してアラートを発することで、供給計画の問題を迅速に検出して対処し、不要なコストの発生を回避します。
- 必要な原材料のみを調達し、それ以上を購入しないことで、調達コストを削減します。
- 原材料の使用を効率化することで、廃棄ロスを削減します。
- 理想的な場所で生産することで、倉庫と輸送にかかるコストを削減します。
- 適切な時に適切な量を生産することで完成品在庫を削減します。
- サプライチェーンコストを低減することで収益性を改善します。

Supply Planning



「すべてのロケーション」の在庫を把握

Supply Planning



拠点の在庫を詳細に把握

[詳しくはこちら](#) →



インフォアは、業界特化型のビジネスアプリケーションをクラウドで提供しています。17,000人の社員が、170か国以上で67,000以上のお客様を支援しています。インフォアのソフトウェアは、お客様の業務の進化に向けたデザインとなっています。

Copyright© 2020 Infor. All rights reserved. ここに示す文字商標及び図形商標は、Infor及び/またはその関連会社ならびに子会社の商標または登録商標、あるいはその両方です。参照されるすべての他の社名、製品名、商標名またはサービス名は各所有者の登録商標または商標です。www.infor.com.

東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル16階

INF-2422870-ja-JP-1120-1